



松島医療生活協同組合 組合員 6,144名 (2018年3月31日現在)

〒981-0213 松島町松島字普賢堂1-4 ■発行/広報委員会 ■印刷/松島(有)福田印刷
組合員活動部 TEL. 022-353-3309 ■ホームページ <http://www.mmcop.or.jp/>

医療福祉生協の生活習慣

8つの生活習慣



- ①ぐっすり快眠
- ②しっかりと自分休み
- ③きつぱり禁煙
- ④ほどほど飲酒
- ⑤いきいき快汗
- ⑥バランスよく快食
- ⑦きちんと3食
- ⑧1日1回はしつかり歯みがき

2／18日(日)前日の雪も止み晴天の中、松島町「パレス松洲」を会場に組合員交流集会を行いました。今回の記念講演は、「国保問題と私たちの生活」と題し4月からの国保単位化に向け、どう変わるとか、宮城厚生福祉会理事長の福岡真哉氏に分かりやすくお話を頂きました。

国の調査では、国民医療費はこの10年で1・3倍になり、今後10年でさらに1・5倍に膨れると推計されています。政府の国保広域化構想では、国保制度を将来にわたって守り続けるため、市町村によって体力差があつた運営に、県も加わることで安定させることを目的に、今年の4月の実施に向け現在協議を進めています。

福岡真哉氏は、25条の生存権は人間らしく生きる権利と訴えました。

この構想は財源問題が先にありきになり、憲法25条に基づいた制度運営になるか見定める必要があります。この間、患者の自己負担増や病床削減、介護保険制度や後期高齢者医療制度導入、国庫負担削減、サラリーマンの負担増があり、今度の構想では医療費の適正化や医療目標管理(構想)、保健者機能を強化して保

2／18日(日)前日の雪も止み晴天の中、松島町「パレス松洲」を会場に組合員交流集会を行いました。今回の記念講演は、「国保問題と私たちの生活」と題し4月からの国保単位化に向け、どう変わるとか、宮城厚生福祉会理事長の福岡真哉氏に分かりやすくお話を頂きました。

この構想は財源問題が先にありきになり、憲法25条に基づいた制度運営になるか見定める必要があります。この間、患者の自己負担増や病床削減、介護保険制度や後期高齢者医療制度導入、国庫負担削減、サラリーマンの負担増があり、今度の構想では医療費の適正化や医療目標管理(構想)、保健者機能を強化して保

(注1) 活用できる制度

- ①保険料の減免=国保法第77条=自治体条例の定め
・特別の理由のある者(生活が著しく困窮)
- ②保険料の徴収猶予=地方税法第15条
・事業の廃止、休止、著しい損失がある者
- ③保険料の分納=地方税法第15条
・失業、収入の変動が大、納付が困難と認められた者
- ④一部負担金の減免制度=国保法第44条

その他、社会福祉法第二条三項に基づいて、経済的理由により適切な医療等を受けられない方々に対して、要件を満たせば無料又は半額で診療を行う事業があり、県内では10の医療機関(内8つは宮城厚生福祉会)が登録をしています。

憲法の核心は幸福追求権で、その前提は「平和」に生きること、健康ことが大事です。これが、組合員活動の柱です。

この構想は財源問題が先にありきになり、憲法25条に基づいた制度運営になるか見定める必要があります。この間、患者の自己負担増や病床削減、介護保険制度や後期高齢者医療制度導入、国庫負担削減、サラリーマンの負担増があり、今度の構想では医療費の適正化や医療目標管理(構想)、保健者機能を強化して保

お知らせ

医科・歯科・介護・福祉・組合員活動の情報など、松島医療生協の最新情報は、ホームページでご覧いただけます。
<http://mmcop.or.jp>



青木幹子代表



安部悦子理事

その他組合員の活動と事業所委員会の報告として、
鳴瀬支部「野蒜ヶ丘でお茶会再開報告」

午前の部終了時には、愛媛医療生協から届いた「伊予かん」を出口でプレゼントをしました。愛媛医療生協の皆さんありがとうございました。



5月末まで緊急署名を集めています



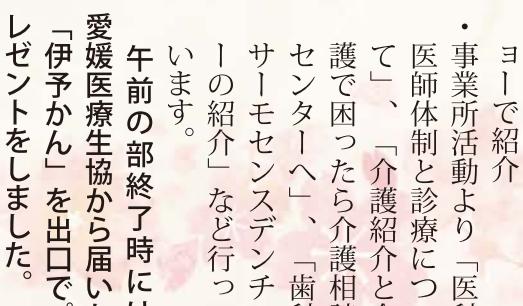
保活委員の皆さんとストレッチ



5月末まで緊急署名を集めています



思わぬお土産に皆さんニッコリ!



5月末まで緊急署名を集めています

松島医療生協 第54回総代会

とき: 2018年6月23日(土)
13:00~

ところ: パレス松洲

総代会に向け150名の総代選挙を行います。

・社保委員会より「300万署名について」

・「松島医療生協の組合員活動」をスライドショーで紹介

・事業所活動より「医科・歯科体制と診療について」、「介護紹介と介護で困ったら介護相談センターへ」、「歯科サービスセンスデンチャーの紹介」など行っています。



署名を一人でも多く!
九条改憲NO!

憲No! 全国市民アクション
昨年10月「安倍9条改
憲No! 全国市民アクシ
ョン」が結成され、5月

3000万署名松島実行委員会

萩原

武

みんなで健康づくりを
方針討論集会の報告

理事長 蒲生 功

バレンタイン待合室行動と ラストスパート月間について

組織部 佐藤 美穂子

2月1日から2月16日まで理事、組織職員で3000万署名と、加入・増資のお願いを待合室で行いました。署名は「9条を守る。戦争をする国にしない。」の思いを訴えながら患者さんに署名の協力をして頂きました。

2017年度四課題の組合員ふやしは、目標を達する事は出来ませんでしたが、2018年度は、施設改善や組合員の皆さんへの要望に応えられるように目標を高めて、組合員活動に取り組んで行きますので、ご協力をお願い致します。

今年も待合室行動を行いました！



4課題	2017年度目標	2017年度実績	2018年度目標(案)
組合員ふやし(人)	310	177	310
出資金ふやし(千円)	15,000	16,445	20,000
班会開催(回)	250	278	250
扱い手づくり(人)	10	13	10



飲物を利用しなくとも使えます

来年度の集会に皆さん
の積極的な参加を期待し
ます。

で二〇一八年度の活動方針・重点項目のブロック討論集会が行われ、松島医療生協からは6名が参加しました。初めて医療福祉生協連から新年度の活動方針の説明が実践例を踏まえてありました。そして午後からはグループに分かれ単協毎の実情と方針についての情報・意見交換が行われました。

心に残ったことは組合員の年齢構成表と地域活動での健康づくりです。高齢者の構成比が突出しています。早急な拡大が求められています。重点綱目に掲げられる理由の一つで、専門職との共同で地域ぐるみの活動が大切だということです。助け合い、居場所での語らいや諸活動が地域を活性化させ、健康づくりが事業にも反映されます。

来年度の集会に皆さん
の積極的な参加を期待し
ます。

去る2月21日、福島市

理事長 蒲生 功

で二〇一八年度の活動方針・重点項目のブロック討論集会が行われ、松島医療生協からは6名が参加しました。初めて医療福祉生協連から新年度の活動方針の説明が実践例を踏まえてありました。そして午後からはグループに分かれ単協毎の実情と方針についての情報・意見交換が行われました。

心に残ったことは組合員の年齢構成表と地域活動での健康づくりです。高齢者の構成比が突出しています。早急な拡大が求められています。重点綱目に掲げられる理由の一つで、専門職との共同で地域ぐるみの活動が大切だということです。助け合い、居場所での語らいや諸活動が地域を活性化させ、健康づくりが事業にも反映されます。

来年度の集会に皆さん
の積極的な参加を期待し
ます。

★年金の一人暮らしで生
活は大変、体調が悪いか
ら働けずに収入は年金だ
けです。福祉・介護・医療
や年金に、税金を使ってほ
しい、戦争はダメ。等々
中には今は景気が悪い
から、戦争が始まると仕
事が増えて景気が良くな
るのでは?と言った声も
ありましたが、本当に戦
争になつていいの?と思
います。

平日は地域高齢者のた
まり場として、そして月
2回は認知症カフェとし
て運用している「地域交
流サロンわいわいカフェ
かこまち」について、平
日でのご利用についてご
紹介をします。

このカフェは出入り自由、セルフサービスで飲
み物もあります(有料)。
平日の月曜日から金曜日、
10時~16時に開けていま
すので、友人同士、また
は診療所受診の息抜きや
待ち時間など気軽に立ち
寄ってもらえばと思います。
助け合いなどの相
談があれば、2階には職
員もいます。お子様の勉
強や地域の集まりなどに
もご利用できます(そ
の際は要予約)。

行き方は診療所から出
て、まつしまの郷を通つ
て奥の建物へ、水主町通
りからは浅野米屋さん
2件隣です。暖かくな
てきましたので散歩が
ら近くにお越しの際は是非
ご利用ください。お待
ちしています。



★年金の一人暮らしで生
活は大変、体調が悪いか
ら働けずに収入は年金だ
けです。福祉・介護・医療
や年金に、税金を使ってほ
しい、戦争はダメ。等々
中には今は景気が悪い
から、戦争が始まると仕
事が増えて景気が良くな
るのでは?と言った声も
ありましたが、本当に戦
争になつていいの?と思
います。

平日は地域高齢者のた
まり場として、そして月
2回は認知症カフェとし
て運用している「地域交
流サロンわいわいカフェ
かこまち」について、平
日でのご利用についてご
紹介をします。

このカフェは出入り自由、セルフサービスで飲
み物もあります(有料)。
平日の月曜日から金曜日、
10時~16時に開けていま
すので、友人同士、また
は診療所受診の息抜きや
待ち時間など気軽に立ち
寄ってもらえばと思います。
助け合いなどの相
談があれば、2階には職
員もいます。お子様の勉
強や地域の集まりなどに
もご利用できます(そ
の際は要予約)。

行き方は診療所から出
て、まつしまの郷を通つ
て奥の建物へ、水主町通
りからは浅野米屋さん
2件隣です。暖かくな
てきましたので散歩が
ら近くにお越しの際は是非
ご利用ください。お待
ちしています。

アコーディオンの調べに触れるチャンス!

第6回東北アコーディオンジャンボリーin松島

実行委員長 遠藤 勇

アコーディオンの魅力、楽しさ、そして音楽の力を、夢のステージが今年は松島に登場します。来る6月17日(日)13時から松島町文化観光交流館アトレ・ルホールにて、第6回「東北アコーディオンジャンボリーin松島」と称して、宮城・秋田・岩手・山形・福島に加え、関東地域の仲間も加わり開催されます。(入場料は一般500円、小中学生は無料)

唱歌、童謡、シャンソン、タンゴ、ロシア民謡などアコーディオンの調べが響き渡ります。さらに男声合唱団20名による日本の四季の歌「夏は来ぬ」「われは海の子」ほか美しいハーモニーをお楽しみ下さい。またゲストタイムには東京からアコーディオニストの水落昌宏氏を招き一層の盛り上がりをご披露します。

松島医療生協の組合員の皆さま! 総勢60名のステージを地元で見られるまたとないチャンスです。是非お出かけください。心からお待ち申し上げます。



歯科所長 遠藤 直樹

皆さんは入れ歯の印象はどのようなものでしょうか? いろいろあると思いますが、金属の「わっか」が気になると答える方が多いのではないかでしょうか。これは「クラスプ」と呼ばれるもので、入れ歯を安定させるために必要となります。しかし、審美性が悪いため入れ歯に抵抗を感じ、入れ歯を使わないことで歯を抜かないといけなくなることが見受けられました。

このような問題を解決するために、今回「サーモセンスデンチャー」という金属が目立たない入れ歯を導入いたしました。この入れ歯は保険適用ではありません。また、残存歯の状態等の条件がございます。もし興味のある患者様は、歯科スタッフまでご相談ください。



支部・地域のニュース!

北部支部分でなでしこ会
月に1度の楽しい食事会。今回は職員の小野潤一さんにて頂いて「風船ふく笑い」。目隠しをしてゴム風船にマジックで顔を描いて、互いに見せ合い大笑い。その後に待つていたのは美味しい「ちらし寿司」、家では食わず嫌いの男性も、はじめて食べたけど「美味しい」と食べて頂きました。

当時は男性7人、女性5人、スタッフ7人の計19人で楽しいひとときとなりました。

1年の計は新年会から
二小支部 佐藤 広
支部組合員同士の交流を目的に始めた新年会は、今年は松島牡蠣まつり開催日と同じ2月4日(日)本郷ふれあいセンターで開催されました。

月号に開催の案内を折り込み、締め切り10日前には50名あまりの申し込みがありました。

支部担当の桜井昭理事、来賓の蒲生功理事長の挨拶を頂いた後、櫻渡戸総代の小幡順一さんの乾杯の音頭、そしてこれまで恒例の内藤やす子さんの大黒舞の踊りで「幸福」を振りまいて頂きました。

飲んだり食べたり喋ったり、カラオケを唄う人、その唄うカラオケに合わせ踊る人、楽しく過ごし時間もアツという間に過ぎ、5月の支部総会での再開を約束して閉会となりました。

支部活動の基本は組合員さん同士のふれあいが大事と位置づけ、これらも交流の場を広げていきたいと思います。

まつしまくらしの助け合いの会ボランティア研修
賛助会員 千葉 富士子
「まつしまくらしの助け合いの会」では1月25日ボランティア研修を行いました。テーマは「高齢者とのコミュニケーションの取り方」で講師は宮城県「心のケアセンター」の大沼さんと大泉さんでした。松島町は県内で高齢化率が高いけど元気な

ままです。高齢者の集まりなので突然誰かさんが入院します。なので椅子に座つて出来るストレッチ体操など健康づくりもしながら、折り紙ぬり絵、歌にみんなで和気あいあいと楽し

く過ごしています。時にはお手玉渡してワーワーキヤッキヤッ!と黄色い声も上げています。これからも1日でも楽しく過ごせるようにしていきたいと思います。



講師はケアマネジャーの村山敏子さんで介護保険と認知症の2つについて話をしていただきました。「生活サポート」と「介護予防・日常生活支援の総合事業」等たくさんの資料のほか、紙芝居でとても解りやすく、芝居の威力を感じました。認知症では「脳いきいき五ヶ条」資料をもとに話していただきました。



☆ご自由なご意見、ご要望をどしどしお寄せ下さい! (組合員活動部まで)